

日能研労働組合ファックスニュース

一人はみんなのため、みんなは一人のために

<2008/11/14>

■発行■日能研労働組合
〒650-0025 神戸市中央区相生町 4-4-6
TEL・FAX (078) 371-2991
<http://www.nichinouken-union.com/>
email: info@nichinouken-union.com

労働者の人権を軽視するこの会社のあり方を変革しよう！

小松原代表は責任を持って働きやすい職場環境をつくれ！

鈴木元算数課課長によるパワーハラスメント事件に関して、11月11日付けで文書による会社側回答が来ました。有給休暇取得妨害については、ようやく**パワ・ハラと認定**したものの、本件処分はすべて終了しているものとし、さらにその後の算数課員に対する報復的な仕事分担については、**パワ・ハラとは認定しない**と言い放って、団交事案には当たらないとするものでした。これらは断じて認めることができません。

有給休暇取得妨害に体现された問題は、この職場の労働環境を露わにしたものです。考えてみてください！有給休暇を満足に取れない部署に配置されている仲間がどれほどいるのか。人員不足による加重労働がどれほど慢性化しているのかを。

組合は各部署（各教室）での**有給休暇取得状況を明らかに**することを団交で求めてきましたが、**五條総務部長はこれを拒否**しました。都合の悪いことには「ふた」をする会社の体質は、過労死以降未だ払拭されていません。

●皆さん、日能研労働組合は、心から働く仲間に訴えます。●

こうした職場環境を改善していくこと、会社のあり方を変革していくことこそが、私たち一人一人が**生き活きと仕事ができ、満足な顧客サービスにつながっていく**のです。私たちは時短・賃上げ・公平な評価という切実かつ当たり前の要求に向かって立ち上がります。この会社を働きやすい、より充実した職場に変えていきましょう

ことここに至って、**今の経営陣には、「自浄能力」がない**と断じざるを得ません。私たちがこの会社をより働きやすい職場にしていくには、より広範な人たちと手をつないで、闘っていく以外にはないのです。**私たちは労働者を軽視する日能研関西の職場環境を社会的にも満天下に明らかにしていくことを決断しました。**

講師残業時間改ざんは、やはりあった

講師残業時間の未払いは、**TCSの管理に根本の問題**があったことは言うまでもありません。加えて、西宮北口校では室長によって残業時間の改ざんが意識的に行われていたことが判明しました。**伊藤課長の運営課長からの降格**が決まっています。

そもそも、かつて職員への**賃金未払いで強制捜査を受け、起訴猶予となった小松原代表**がその反省を生かしていたのでしょうか？改めて全講師にしかるべき場で謝罪すべきです。

講師一律時給 10 円アップ勝ち取る

組合の要求を会社側はようやくのみました。契約更改のさなかにあります「評価」による時間給の昇給（減給）とは別に全講師一律時間給 10 円アップを勝ち取ったことをご報告します。